

支局長の皆さんへ

「支局長の仕事」シリーズの第三回は1月25日18時から、静岡県磐田市の鈴木正士さんと、猫の手クラブを主宰する千葉市の鈴木厚正さんをお迎えして開催したいと思います。

鈴木正士さんの住む磐田市(旧豊岡村)の大平集落も、ご多聞に漏れず高齢化と少子化で、耕作放棄地や道路の法面の雑草、手入れの行き届かない山林が目につくようになっていました。

鈴木さんは役場に在職中から、「荒れた土地には誰も来てくれない」と独力で整備を始めました。

たまたま縁があつてこの土地を訪れた千葉市に住む鈴木厚正さんが、手伝いを申し出ました。

鈴木厚正さんは『かがり火』に何度もご登場いただいているのでご承知の方も多いと思いますが、元農水省の職員で、本誌がお手本としている『雑報縄文』という会員誌を発行している方です。

鈴木厚正さんは猫の手クラブを主宰し、頼まれればどこにでも出かけて、草刈りや伸び放題の雑木や竹林の伐採、屋根の雪下ろしなどをボランティアで手伝っております。

猫の手クラブでは25年前から毎月大平集落を訪ねて、草刈りや雑木の整理をしています。おかげで大平集落は、平凡な田舎の風景ながら清潔感が漂っています。私は鈴木正士さんと猫の手クラブの交流に「コモンの再生」のあるべき姿を見る思いがするのです。

ぜひご参加いただきたく、早めのご案内ですがお知らせ申し上げます。開催要領は次のとおりです。

- ◆日時：1月25日（月）18:00-19:30（予定）
- ◆内容：開会挨拶（菅原さん）、鈴木正士さんの仕事紹介（ビデオ解説）、

質疑応答、情報交換・懇親タイム

- ◆参加方法：Zoomを使ったオンライン会議形式で行います。

『かがり火』 菅原 歆一